

立命館経済學

第 32 卷 第 5・6 号

1984年2月

内 容

論 説

- 信用資本についての考察……………小 牧 聖 徳 1 0
- 現代資本主義と労働基準 (2) ……………三 好 正 巳 20 2
- IBM 社の組織変革 (5)……………坂 本 和 一 51 3
- ケインズの資本主義経済観の形成と展開 (3) ……………松 川 周 二 94 4
- ケインズ経済学研究序説 I ——

研 究

- 日本における障害者雇用政策の今日的展開……………上 掛 利 博 125 5
- 国家独占資本主義の危機の視点から——

資 料

- 京都における製造企業の現況 (2) ……………若 林 洋 夫 158 6
- 市町村・行政区別/産業中分類/100人以上事業所一覽——
- 共同研究室…………… 206 7

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第32巻・第3号

論 説

マルクス・エンゲルスのボナパルティズム概念の

展開について (1)後 藤 靖

ケインズの資本主義経済観の形成と展開 (1)松 川 周 二

——ケインズ経済学研究序説 I——

研 究

金融資本概念の理論的考察 (上)佐々木 秀 太

資 料

日本資本主義確立期の資本家名簿 (2)後 藤 靖

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第32巻・第4号

論 説

現代資本主義と労働基準 (1)三 好 正 巳

I B M社の組織変革 (4)坂 本 和 一

ケインズの資本主義経済観の形成と展開 (2)松 川 周 二

——ケインズ経済学研究序説 I——

研 究

金融資本概念の理論的考察 (下)佐々木 秀 太

資 料

日本資本主義確立期の資本家名簿 (3)後 藤 靖

共同研究室

発行所 立命館大学経済学会